

日本体育大学同窓会誌

# 日體人

Vol.6  
NITTAI-JIN  
2017 Autumn



母校あつての同窓会! ~準会員制度の意義について~ 瀧澤康二 2

世界に誇る日体大の取組み 松浪健四郎 3

.....  
創立125周年 同窓会事業報告 4

創立125周年記念 体育研究発表実演会 14

大相撲 地方場所開催時 激励会報告 16

.....  
全国 ブロック別活動報告 6 同窓会支部活動報告 8



日本体育大学同窓会 会長 瀧澤 康二

## 母校あつての同窓会！ ～準会員制度の意義について～

**同**窓会は、昨年度（平成28年度）入学生から順次在学学生を準会員としてお迎えし、共に活動していくシステムを創りました。この制度確立に直接関わった者としてその意義について述べさせて頂きたく存じます。

まずは、同窓会にとって長年の念願でありましたこの制度構築にご理解頂きました大学、そして保護者会の皆様に深く感謝し、御礼申し上げます。

望郷の念に駆られるのは人類ではありません。例えば、私たちは鮭（サケ）が産卵のために生まれ育った川に戻ってくる習性（母川回帰の習性）を知っています。このようなことを考えますと、私たちが母校愛に駆られてしまうのはごく自然な成り行きであると認識することができます。その意味から考えましても、同窓会は「同じ釜の飯を食った者の集まりの場」ではありますが、同時に「母校の為に尽くそうとする仲間の集まり」でもあります。

しかし、残念ながらこのごく当たり前のことを行うことが実に難しいことでもあります。私は、その最も大きな理由は人の私利私欲にあると考えています。この私利私欲も、もとをただせば人間という動物の習性であります。

哲学者・三木清が「悩みの根源は欲望にある」

と説きました。ある意味、矛盾を感じますが真実です。過去に同窓会と母校、そして保護者会の中に不幸な時期がありました。それぞれが自らの立場を守ろうとする真つ当な考えが結果的に不幸を導いたのではないかと回顧しています。人間社会では、本能（習性）と理性のバランスが必要であることの教訓と捉えます。

かくして、大学、保護者会、そして同窓会は今や、法人が標榜するワンファミリー精神に則り、お互いが協力し合い新たなステージに向かって共存共栄できる環境が整いました。そして、その仲介の役割を果たしてくれるのが準会員（在学学生）であると考えます。

今、同窓会が抱える最も大きな課題「同窓会の活性化」も準会員の学生たちと共に活動することによって容易に解決できるのではないのでしょうか。私たちは、この「同窓会の活性化」が同時に「オリンピック運動の活性化」に繋がっていることを認識し、2020年を迎えようではありませんか。

「母校あつての同窓会」。私利私欲の念を捨て、このごく当たり前のことばを大切にたく存じます。同窓生各位のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。



学校法人日本体育大学 理事長 松浪 健四郎

## 世界に誇る日体大の取組み

リオでのオリンピック・パラリンピックの余韻を残しつつ、2020年の足音が響いてきた。日体大は、東京オリパラで日本代表選手を70名以上輩出する数値目標を明示し、そのための戦略を遂行中である。

昨年末、本学は世界の大学評価機構として、その権威で知られるイギリスの「タイムズ・ハイアー・エデュケーション」(THE)の第9位(体育・スポーツ系分野)にランク入りした。いよいよ『世界の日体大』として、存在感を示し得る大学へと上昇中であろう。

「身体にまつわる文化と科学の総合大学」を標榜し、着実に学部・学科を増設したばかりか、大学院も教育学研究科がスタートする。また、北海道網走市に日体大附属高等支援学校を開校するにこわえ、支援学校教員免許を出すことができるようになった。来春より、保健医療学研究科とスポーツマネジメント学部の設置認可があり、3研究科の大学院と5学部の大学となる。

新しい時代を読み、その流れに対応すべく、私どもは研究と努力を怠ってはならないと自戒する。全国の先輩たちの期待に応え、毎年、名門への道を歩み、追随を許さない発展を遂げねばならないと決意する。

「日体大は変わった!」と耳にする。何が変わったのか。学問の府として着実に進歩している大学へと転じている現状を見ていただきたい。今春には、新しくスポーツ危機管理学研究所を立ち上げる。スポーツのリスクや諸問題を正面から取り組む大学にしたいと考える。

地方自治体との協力協定も50の自治体に達しつつある。オリンピック・ムーブメントの普及と「子どもに夢を、お年寄りに健康を!」を、スローガンに全国に日体大の咆哮が反響している。少子化で受験生確保が困難になる前に、打つべく手は打っておきたい。文科省は、この運動に補助金を出して応援してくれているが、国も注目する社会貢献のできる大学としての誇りも大きい。

最後に日体大図書館について記したい。体育・スポーツ分野の所蔵図書は、量と質において有名だが、国立情報研究所の統計によれば資料貢献の状況は、全国1580図書館の中で11位という。10位が東大総合図書館、12位が京大図書館であった。さらに充実させ、学問の府としても名だたる大学にすべく努力してまいりたい。

同窓生に自信と誇りを、さらに大きくプレゼントできるように精励させていただきます。

Event

## 同窓会マネジメント研究会

11月5日(土)・6日(日) 日体会館

### 同窓会活性化に向けてアクティブ・ラーニング!

本研究会では、一昨年開催した「成功事例に学ぶマーケティング講座」の展開版として“同窓会の活性化”をテーマに、2日間の協議が行われました。

参加者は各都道府県支部からのキーパーソン。スポーツ経営管理学会研究部・佐野昌行日体大助教のご協力により、同ゼミの学生が書記として参加。図解を交えた克明な討議記録を残してくれました。

アドバイザーには佐野助教をはじめ、中小企業支援・自治体の街づくり・商店街の活性化などで活躍するプロのマーケティング・プランナーの方々を招聘。当面している難題に丁寧かつ的確な助言をいただきました。

ブロック内連携の在り方などが挙げられました。

アドバイザーからは「支部活性化の具体的なイメージを描いているか」「イベント案内の郵送にプラスして電話はしているか」「各年代や男女が同窓会に求めている価値は何か」などの問いかけがあり、活性化に向けた“仕組みづくり”が焦点となっていました。

各支部からも課題への取組事例が紹介されました。

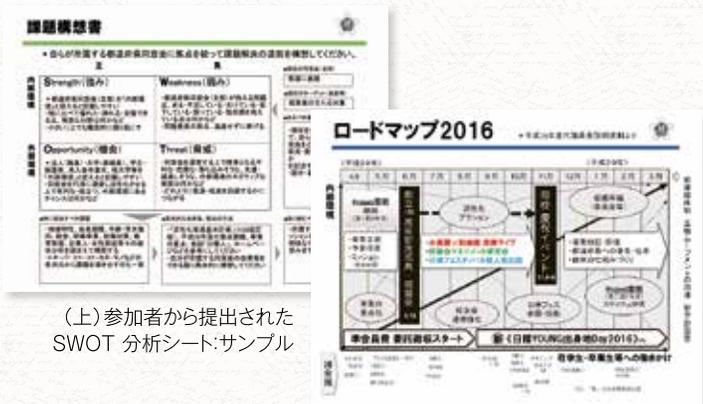
第2日の前半は、世話人による「グループ・ディスカッション」の総括と発表、後半は総括アドバイザーの沼澤啓吾氏から“対象者を絞ることの重要性・活性化の仕組みづくり”への理論的な示唆をいただきました。

書記役で参加した学生たちも感想や意見を発表しました。

質疑応答では「東京2020オリンピック・パラリンピックと日体大」がテーマに。全国の卒業生や家族を繋ぐビッグチャンスであり「体育・スポーツ振興に関する協定」を締結している自治体と連携した五輪プレイベントの有効性などが話題となり閉会しました。



大学主催 第2回ホームカミングデー懇親会



(上)参加者から提出されたSWOT分析シート:サンプル

第1日の「グループ・ディスカッション」では、「課題構想書:SWOT分析シート」を活用して各支部の現状・実態をシェア。

提起された共通課題は、①同じ顔ぶれ、②高齢化です。具体的には、総会や研修会への参加者の固定化、支部役員の高齢化、平成卒など若年層の参加促進、保護者会との連携、卒業生の把握と異動・転居等の追跡、名簿の作成・管理、教員採用減や民間企業人増に伴う構成比の変化、新学部創設に伴う会員の出口多様化、首都圏集中による地方出身学生・入会者の減少、支部年会費の減収、都道府県を超えた連携・



講義:沼澤総括アドバイザー

Event



山梨県:柿



長崎県:和蠟燭(ほか)

Event

# 燦たる母校 セレブ125 水墨画×和楽器コラボ即興ライブ

11月5日(土) 記念講堂

## 創立125周年を慶祝する同窓会イベント開催!

母校創立125周年を慶祝する同窓会イベント【水墨画家・渡邊ちよんとさん、和太鼓奏者・はせみぎたさん、篠笛・能管奏者・山田路子さんによるコラボレーションライブ】が行われました。

和楽器の調べに乗せてゼロから描き上げられる躍動感溢れる獅子、雄大な富士を背景に咲き乱れる桜は、一枚のキャンパスの上でまるで“校歌”が躍っているかのようでした。

終幕ではオリンピックの田中理恵さん、藤丸真世さん、村田由香里さんから三演者に感謝の気持ちを込めて花束贈呈、その後、多大なるご支援をいただいた岡本昭様(昭和22年卒・名誉博士)のご紹介と記念撮影が行われました。

参加された地域の方、保護者の方や学生からは驚きと感動のお声をたくさんいただき、大盛況でした。

全国から「同窓会マネジメント研究会」に参加された皆様も鑑賞され、まさにホームカミングデーとなりました。



後日、瀧澤同窓会長から谷釜日体大学長に寄贈された水墨画



右側:田中理恵(体操)  
中央:藤丸真世(シンクロナイズドスイミング)  
左側:村田由香里(新体操)



水墨画家 渡邊ちよんと



篠笛・能管奏者 山田路子



和太鼓奏者 はせみぎた  
※敬称略

## ネオ県人会:ふるさとフェア2016

「県人会」復活! 学生・保護者会・同窓会が協働出店

11月4日(金)~6日(日) 世田谷キャンパス



神奈川県:ホルモン焼・煮込



愛媛県:早生みかん



和歌山県みなべ町:梅ほか



山形県:玉こんにやく

「第50回日体フェスティバル2016」は天候にも恵まれて3日間で計14,000名の方が来場され大盛況でした。

同窓会では県人会復活への取り組みとして、学生・保護者会・都道府県同窓会が協力して行う物産販売等と呼び掛け、山形県が「玉こんにやく」を3年連続出店、神奈川県が「ホルモン焼き・煮込み」、山梨県は「柿」を、愛媛県が「早生みかん」を展示即売、いずれも2日目に早くも完売しました。

長崎県からは全国でも珍しい「絵付け和蝋燭」「椿油」、また、法人と「体育・スポーツ振興に関する協定」を結ぶ自治体の一つ和歌山県みなべ町からは特産品の「梅」などが振る舞われました。

なお、神奈川県ブースでは「日体大の創立125周年」にちなんで、125人目のお客様に同窓会長から記念品の贈呈がありました。

参加された皆様ありがとうございました!

# 同窓会ブロック活動報告

## 北海道ブロック

北海道ブロック長 **上杉 正三**(昭和47年卒)

9月17日(苫小牧市)に、松浪健四郎法人理事長・谷釜了正日体大学長・瀧澤康二同窓会会長をはじめ関係者を迎え、北海道地区協議会を道南支部の当番で開催しました。

また、道内4支部(13地区)が連携し、支部長・事務局長会議を議決機関として次の事業を行いました。4月29日(札幌市)・30日(帯広市)に、青柳徹日体大准教授を迎えて特別講師(教育実習巡回指導担当)打合せを開催し、札幌会場には瀧澤康二同窓会

会長が出席されました。28年度は、特別講師16名が実習生29名を巡回指導しました。8月6日(札幌市)の道央保護者会総会、同月7日(釧路市)の道東保護者会設立記念総会に関係役員が出席しました。8月21日(帯広市)・12月27日(札幌市)に、保護者会共催で就職対策事業(教員採用試験対策講習会)を実施しました。その他に、同窓会名簿作成、時間講師等の紹介、北桜会(同窓の管理職及びその経験者の会)との連携を行いました。



## 東北ブロック

東北ブロック長 **高田 和男**(昭和44年卒)

日本一深い田沢湖を見下ろす紅葉真っ盛りの田沢湖高原、「秋田県田沢湖高原温泉郷プラザホテル山麓荘」で、10月22日東北地区協議会を開催しました。

125周年を迎えた大学の将来像やリオオリンピック・パラリンピックでの活躍、2020東京大会を見据えた取組み、また、それに関わる同窓会の協力等、興味深い話題で盛り上がりました。各県からは、活動状況や運営上の課題等の報告がありました。

例年、この会は、仙台市で行われる全日本大学女子駅伝の前日に開催し、翌日は、応援に出かけておりましたが、開催日が翌週に変更され、残念でした。

同時開催の「東北女子同窓の集い」は、同窓女将が待つ「乳頭温泉郷・蟹場温泉」を会場に、交歓しました。今回の集いは、後に、6県女性役員が仙台市に集まり、組織や活動について話し合う機会へと繋がりました。



## 関東・北信越ブロック

関東・北信越ブロック長 **橋川 謙三**(昭和40年卒)

関東・北信越地区協議会は、東京都同窓会が主催県となり今村裕法人常務理事にご出席頂き10月8日に開催されました。各県・東京都の役員の皆様のご協力が無事成功裏に終えることができました。

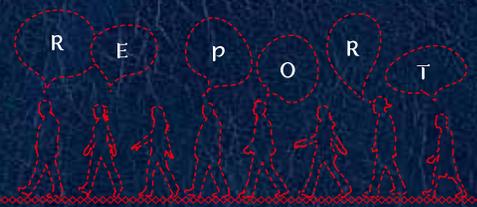
大学は、近年組織と進路状況が大きな変化を遂げています。それに伴い全国同窓会の方針をもとに、様々な取組みについて各分科会で活発な討議や情報交換が行われました。

教育実習生の指導、学生の就職のための

セミナー開催等を大学と連携、ホームページを開設し新会員を集めた等の報告がありました。また、保護者会との連携、特に群馬県の女性による活動が非常に活発でありそのノウハウを他県が参考にして会員を増やしていると報告がありました。平成29年度の開催県の福井県の活動等が発表されました。

同窓生の企業への就職が7割近くになった現在、同窓会の在り方も現実を踏まえ進化させることが大切と考えさせられました。





## 近畿・東海ブロック長 高田 直昭(昭和46年卒)

### 近畿・東海ブロック

10府県同窓会活動の現状と課題として、次のことが挙げられます。

- ① 日体大への進学が関東地区から集中化し、地方同窓会の衰退化・新入会員減少に大きく関連する
- ② 同窓会組織が教員経験者中心の集団で、他の職種の方々が参加しにくい現状であるため、同窓会組織の在り方・発想を転換する必要がある
- ③ 現役学生と同窓会への要望・ニーズを知り、早い段階から同窓会と触れ合う機会を多く設定する
- ④ 女子の集いの拡大と女子活性化研究会及び女子マーケティング講座等に、積極的に参加を推進し、女子会員を一層確保する

⑤ 保護者の方々にも同窓会総会・各事業に参加して頂き、日体大同窓会の応援団として、未永く同窓会活動を支援して頂く

従来の同窓会運営では衰退の一步を辿り、いずれ壊滅的な状況になると危惧しています。我々は上記の深刻な課題に対して真摯に受け止め、抜本的な改革を推進していきます。28年度は、7月に近畿女子同窓の集い、11月に近畿・東海地区協議会を実施。12月に大阪・和歌山で日本体育大学体育研究発表演奏会を開催。両府県で予想以上の反響と入場者数があり、創立125周年記念の年に相応しい行事となり、多くの卒業生が母校への誇りを実感する意義ある行事となりました。

## 中国・四国ブロック長 土井 敏正(昭和40年卒)

### 中国・四国ブロック

7月に中国・四国地区協議会を開催しました。協議会では、今村裕法人常務理事、瀧澤康二同窓会会長、谷釜了正日体大学長それぞれから現状報告があり、その他、大学から就職状況、地区協議会規則改正、各支部からは、現状報告等がありました。会員の高齢化や進学者の減少により同窓会の存続に危機感を抱く支部もあり、今後の支部のあり方や学生と同窓会の連携強化のあり方などの悩みが発表されました。

中国・四国ブロック9県の支部は、6～7月

を主として、総会・懇親会を実施しています。厳しい状況の中で、会費の徴収や参加者の増加などのアイデアを出しての効果的な支部活動には頭の下がる思いがします。

各支部共に悩みを抱える中、準会員の学生達が会員として社会に飛び立つ4年先を見据えて、各支部等への事業支援や経済支援を具体化していくことが、今の役員者の使命であり、同窓会組織を強固で団結した組織にして行くことが責務となると強く感じています。



## 九州ブロック長 本田 和人(昭和46年卒)

### 九州ブロック

28年度の九州ブロック総会は、熊本大震災のため5月から10月1日に延期して、松浪健一郎法人理事長はじめ来賓11名を含め61人の参加を得て鹿児島県で開催しました。

分科会では、会長部会・女子部会とともに企業人部会において、「九州経済人会議～第3回ニッタイ九州サミット」として企業人同窓も参加して交流を深めています。

全体会では、分科会の報告や活性化に向

けた各県の取組みの紹介、大学や同窓会本部への要望等を伝えています。また、松浪理事長、谷釜了正日体大学長からの大学改革の状況、瀧澤康二同窓会会長からの活性化策の取組み報告等の説明は、各支部活動への指針や励みとなっています。

協議会終了後の情報交換会では、各県の地酒を持ち寄り、開催県の同窓も参加して結束を深めています。



# 同窓会支部活動報告

報告事項 ①会長名 ②活動状況概要 ③会員数 ④総会または懇親会参加者数 ⑤研修会内容 ※会合等の開催年に関しては、特に記さないかぎり、平成28年です。

## 北海道 ブロック



### 道央

学生の支援や全道規模の事業について道央支部が取りまとめて活動しています。

報告事項 ①上杉正三(昭和47年卒) ②a) [4月29日] 道央支部会議・教育実習特別講師打合せ b) [~8月上旬] 同窓会名簿の作成 c) [8月6、7日] 保護者会との連携 d) [8月21日、12月27日] 教員採用試験対策講習会 e) [9月17日] 北海道地区協議会・懇親会 ③会員数240名(会費納入者のみ) ④総会を実施せず、代わりに支部会議を開催しています。毎年、同窓会と大学から現況説明をお願いしています。

### 道南

函館地区、室蘭地区、苫小牧地区(含む日高)と各地で活動しています。

報告事項 ①五十嵐卓二(昭和50年卒) ②a) 函館地区では、リオデジャネイロ・パラリンピック陸上競技に出場が決まった函館出身の日体大4年生“辻 沙絵さん”の激励壮行会を7月18日に実施。辻さんは見事に銅メダルを獲得しました。b) 道南支部全体では、9月17日「日本体育大学同窓会北海道地区協議会」を主管、開催しました。道央、道北、道東の各支部から役員が集い、瀧澤康二同窓会会長、伊藤延世同窓会副会長、塩谷和雄同窓会幹事長、松浪健二郎法人理事長、今村裕法人常務理事、谷釜了正日体大学長、島崎洋二高等支援学校開設校長等をお迎えし、協議会Ⅰ・Ⅱ、B項表彰式、祝賀会・親睦会と成功裏のうちに終了しました。(総勢50名) ③169名(函館地区84名、室蘭地区41名、苫小牧地区44名) ④役員会：道南支部[4月]、室蘭地区[5月]12名、苫小牧地区[6月]13名、函館地区[7月]22名(各支部役員会を総会とする)

### 道東

北海道ブロックが設立され、5年目を迎えました。道東支部はオホーツク十勝、釧路、根室の4地区から成ります。28年度から事務局が十勝からオホーツクに移動し担当しました。4月には保護者会が2分割され道東支部の釧路地区に置かれることになりました。10月9日に中標津町総合体育館で日体大の集団行動の実演が行われ、また、十勝では、毎年8月中旬に日体大スケート部の合宿を行っています。世界選手権で十勝出身の高木美帆選手が大活躍してくれました。今後の事業推進に大きな励みになります。

## 東北 ブロック



### 青森県

報告事項 ①春藤英徳(昭和39年卒) ②a) [9月19日~25日] 日本体育大学集団行動合宿支援活動 b) [10月16日] 総会及び春藤英徳会長日本体育大学功労スポーツマスター受賞記念祝賀会 c) [12月29日] 教員採用試験対策研修会 ③会員数160名(年会費納入者数) ⑤日時：10月16日15:40~16:25/会場：青森市「アラスカ」/講演：「体育は生きる術の教育スポーツ・健康と学校教育のこれから」/講師：弘前大学教育学部長 戸塚 学氏(昭和61年卒)/研修内容：体育の持つ意義を日本体育大学との関わりを交えながら、体育教育の将来について研修を深める。

### 秋田県

報告事項 ①高田和男(昭和44年卒) ②a) 代議員総会：併せて保護者会、教育実習生を交えた研修事業と懇親会を実施 b) 女子同窓の集い実施 c) 男鹿駅伝や県内合宿中の学生等の激励 ③300名 ④代議員総会65名(研修事業参加者も含む) ⑤同窓生研修会(塩谷和雄同窓会幹事長 秋田県出身)、保護者・同窓生・教育実習生対象研修会(前雄物川高校バレー部監督 宇佐美義和氏)

### 岩手県

報告事項 ①藤原英輔(昭和37年卒) ②a) 岩手県は面積が広く会員の把握も大変ですが、約250名が同窓会に所属しています。年1回、盛岡市で総会、情報交換会・懇親会を開催しており、大学の現状や学生の現状、会員相互の交流の場となっています。b) 役員会、総会・懇親会、総会終了後に先輩の講演会、保護者会総会、懇親会を開催 ③250名 ④総会、懇親会 40名 ⑤就職対策講座

### 山形県

山形県は6月の総会で役員改選を行い、新役員のもとで運営を行っています。前任者同様、宜しくお願い申し上げます。

報告事項 ①鈴木若雄(昭和51年卒) ②a) [6月11日] 研修会・総会・懇親会 b) [12月29日] 学生進路勉強会 c) 保護者会との連携、会報「燦」年1回発行 ③約500名 ④総会・懇親会25名参加 ⑤29年南東北インターハイに向けた講演会/講師：九里学園 陸上部顧問 本田米子氏(昭和42年卒)

### 宮城県

学生対象には、教育実習巡回指導をはじめ就職対策研修会を開催しており、特に就職対策研修会は、保護者会との連携を図りながら取り組んでいます。回を重ねるごとに学生及び保護者の参加者が増えてきています。

報告事項 ①赤坂英昭(昭和38年卒) ②会員数は約400名を数え、役員会総会・研修事業、懇親会を行っています。③約400名 ④役員会



青森県 春藤会長功労スポーツマスター受賞記念祝賀会

総会および懇親会：[7月17日]出席者15名 ⑤  
 a) 就職対策研修会：[2月29日]外部講師による講演を実施、対象：学生（1～4年生）及び保護者 b) 同窓生研修事業：[12月29日]外部講師による講演及び実技指導を実施、対象：同窓生、杜の都「大学女子駅伝」応援、[10月30日]

## 福島県

**報告事項** ① 佐藤忠雅（昭和43年卒） ② 福島県同窓会は、県内5支部に分かれ、支部総会や懇親会、研修会、広報発行など、それぞれの活動を行っています。県全体としての総会は実施していませんが、県役員と5支部の代表者での県代議員会（5月）を開催し、県同窓会活動についての協議を行い、共通理解を図っています。また、保護者会との連携事業としての就職対策研修会（毎年12月29日）や、教員OBが各校を回りサポートや指導にあたる教育実習生に対する特別巡回指導は、長年実施し続けている重要な活動です。東日本大震災・東京電力原発事故以降、名簿作成ができずにいたので、28年度は、県同窓会としての名簿作成に取り組む、同窓生の所在確認や組織固めに努めています。③ 520名

## 関東・北信越ブロック

### 茨城県

茨城県は5地区から成り、理事会、総会、懇親会、講演会などを年間事業に位置づけて開催しています。名簿、会報、研修、企業、女子の5委員会を設置し、組織的に活動しています。また、保護者会と連携・協力関係を構築し、諸事業で交流を深めています。平成28年度の総会后に、谷釜正日体大学長に「スポーツと平和～オリンピックは平和の使者たりえたか～」という演題で講演をいただきました。本当にありがとうございました。

**報告事項** ① 鈴木聡（昭和54年卒） ② 総会：谷釜正日体大学長による講演、各種表彰を併せて実施 ③ 約500名 ④ 総会・懇親会 約50名 ⑤ 就職対策研修会（7月16日）：学生3名、保護者28名、同窓生4名、役員2名、大学2名、計39名

### 栃木県

28年度から会長と一部の理事が変わりました。なかなか不慣れなこともあります。同窓会の活性化にむけ尽力していきます。

**報告事項** ① 小曾戸和彦（昭和49年卒） ② 教育実習期間中に教員採用セミナーを開催しました。28年度は4名の学生が参加しました。実習中でしたが、教員採用試験前ということもありとても熱心に話を聞いていました。③ 会員数544名 ④ 栃木県では平成27年度が総会の年でした。約100名の参加があり、盛大に行



千葉県 総会・懇親会に参加した会員

われました。次回は平成30年度開催予定です。

### 群馬県

新規加入の同窓会員確保のためには、同窓会に対する学生とその保護者の理解と協力が不可欠と考えます。28年度の最重要課題は、保護者会との連携強化です。そこで、まずは、県人会の復活支援です。保護者会から通知を出し、現役の学生を大学内に集めて県人会を開催し、同窓会役員が同席して県人会の意義や卒業後の同窓会活動の紹介をしています。また、保護者会との共催事業の就職セミナーでは、学生とその保護者の参加のもと、教員、公務員、企業の3分野で同窓生が講師になり、具体的にタイムリーな助言をしています。さらに、同窓会誌にて上記の活動を記載して、保護者会員にも送付することで情報の共有化を図っています。

**報告事項** ① 清水洋（昭和48年卒） ② a) 総会・懇親会 b) 教育実習巡回指導事前打ち合わせ c) 保護者会との連携：双方の総会や懇親会での情報交換、就職セミナーや学生の県人会等の共催 d) 教員採用試験受験者報告会：合格後の相談・非常勤講師等の紹介、次年度受験者への資料づくり e) 年2回の理事会：組織づくり、総会：準備 f) 同窓会誌「上州エッセイ」の発刊 g) 支部対抗ゴルフコンペの開催 ③ 856名 ④ 120名 ⑤ a) 教育実習指導者研修会：実習生への関わり方、指導助言の方法 b) 総会併催の研修会：講師は井川正治日体大教授 c) 自然探索トレッキング研修 d) 演技発表会見学 e) 保護者会共催の大学見学会

### 埼玉県

本会は、会員1000名、組織は顧問2名、参与10名、会長1名、副会長5名、理事24名、監事2名、事務局3名で活動しております。すべての

同窓生は把握できてはおりませんが、下記の活動を行っております。

**報告事項** ① 永嶋龍次（昭和36年卒） ② a) 理事会：年2回[7月・12月] b) 就職対策事業 ◎現役学生対象、公立学校採用試験研修会5月、東京・世田谷キャンパス ◎臨任・非常勤対象研修会、年4回[4・5・6月 県内] ◎教員採用試験2次対策研修会[7月・8月] c) 教育実習巡回指導：中高47校 実習生63名、特別講師24名 d) 会員親睦ゴルフコンペ、年1回、10月開催 ③ 1000名 ④ 総会・研修会・懇親会：[2月中旬]参加者80名 ⑤ 研修会：「スポーツには世界と未来を変える力がある!!」、講師/埼玉県民生活部スポーツ局長久保正美氏（昭和54年卒）

### 千葉県

千葉県支部には教育関係の方々が多く、約700名が登録しています。残念ながら同窓会総会への出席率は低く、3年前より、保護者会と合同で、大学から講師を招き講演をしていただき、その後懇親会という内容で開催しています。同窓会入会者は、年々増加していることから、総会の周知などを工夫し、積極的な参加を促すことが必要です。28年度は役員の改選があり、諸課題解決の進展に期待が寄せられています。同窓会の運営には、会費収入の確保は重要な課題であり、同窓会組織の体制を見直すなどし、現状改善が急務と考えています。

**報告事項** ① 嶋田武彦（昭和57年卒） ② a) 関東女子同窓の集い参加（会長） b) 代議員会参加（会長） c) 125周年記念式典参加（会長） d) 千葉県同窓会・保護者会（懇親会） e) 事務局局長会議参加 f) さくら会企画運営 g) 関東北信越大会参加 h) 就職セミナー支援（保護者会主催） i) 教育実習巡回指導特別講師派遣 等 ③ 約700名 ④ 総会・懇親会 25名

## 東京都

東京都支部は、会費制ではなく協賛金制度で実施しています。その為、毎年約1,400名に総会案内を発送しており、協賛金の納入者は250名程度、協力者・総会参加者の大多数が昭和の卒業生です。今後は、平成の卒業生を取り込む工夫としてホームページを作成・開設し、教員の他、一般企業・公務員の会員を取り込む工夫を考えています。同窓会総会実施についても、期日、広報の方法、内容の充実など検討し、若い同窓生や現役の取組みを積極的に行う予定です。

**報告事項** ① 高田幸一(昭和50年卒) ② a) 理事会:年間3回、執行部会3回、役員会3回、総会・研修会・懇親会1回を実施 b) 教育支援委員会により教員採用試験一次対策講習会:[4月2回、6月4回]土曜・日曜に計6日間実施、延べ93名参加 c) 教育実習巡回指導特別講師派遣:実習生193名(日本体育大学荏原高等学校・日体桜華高等学校を除く)講師53名等 \* 本年は、関東・北信越地区協議会を東京都にて開催 ③ 約1,400名 ④ 総会・研修会・懇親会:7月19日に大学にて実施 参加者数 70数名 ⑤ 講師/大山茂 日体大学生支援センターキャリア支援部門長、テーマ「大学の現状と同窓会の繋がりについて」

## 神奈川県

神奈川県は10支部(横浜東・西・南・北、川崎、三浦半島、湘南、西湘、北相東・西)で構成されています。

**報告事項** ① 八幡満夫(昭和47年卒) ② 現役学生や過年度卒業生に対して教員採用試験事前学習会、就職対策事前学習会、年2回研修会を実施。各支部でも実習生激励会、学習会、研修会を実施しています。③ 984名 ④ 毎年12月第1土曜日に忘年懇親会を兼ね総会(毎年150名~200名参加) ⑤ 毎年8月(中堅職員・管理職研修)と12月(会員全体)に研修会を実施。8月・12月に就職対策事業として日体生及び同窓生を対象に「かながわ日体未来塾」を実施。

## 新潟県

新潟県は、総会、講演会、役員会等の活動を行っています。また、全県を14ブロックに分け、地区会長、地区幹事長が中心となって各ブロックの会員を取りまとめ、地域性を活かして活動をしています。

**報告事項** ① 矢部和之(昭和51年卒) ② a) 総会・懇親会:年1回 b) 講演会:年1回 c) 事務局会議:随時 d) 役員会(幹事会):年2~3回 e) 教育実習巡回指導者会議:年2~3回 f) 就職対策・教員採用検査対策研修会:年3~4回 g) 会報発行:年1回 h) 名簿発行:不定期 ③ 311名



東京都 関東・北信越地区協議会

## 富山県

**報告事項** ① 中沖克美(昭和44年卒) ② a) 学生支援事業:県内の優良企業の協賛をつのり実現力の高い支援事業を同窓会に設置し、学生のふるさと回帰への支援を推進 b) 就職対策研修会:全学生を対象とした企業経営者の講演を実施 c) 富山オール日体交流会:学生、保護者会、協賛企業及び会員にて新入生歓迎会・卒業生壮行会、在校生激励会~全体懇親会を開催 d) こころの相談事業:現役会員の悩み等と同じ道を辿ってきた先輩との語らいを通して問題解決へと導く e) 本県同窓会設立年の調査:設立年調査及び周年記念事業の特定 f) 総会年1回、役員会・随時 ③ 605名

## 石川県

28年度の総会は、6月25日に「都ホテル」で谷釜了正日体大学長をお招きして盛大に開催されました。総会・講演会が終了後、大学よりの3名と本県同窓生51名で懇親会が開催されました。話は尽きませんでしたが、最後に寮歌・校歌を全員で斉唱して散会となりました。

**報告事項** ① 金木勝(昭和48年卒) ② 総会では同窓会表彰として能登地区副会長の坂野満氏(昭和51年卒)に表彰状と記念品を贈呈。その後、谷釜了正日体大学長より大学の近況、中村学史日体大アドミッションセンター事務長補佐より入試説明をして頂きました。講演会では、西川明大氏(平成11年卒・星稜高校勤務)が「トランポリン競技のジュニアから一般までの一貫指導の難しさ」を講演 ③ 410名 ④ 51名

## 福井県

平成29年には、本県において関東・北信越地区協議会を開催いたします。28年度より準備委員会を立ち上げ、昨年には実行委員会を

組織し、準備を進めております。

**報告事項** ① 阿部登記造(昭和43年卒) ② 福井県は全県を5ブロックに分け、輪番で毎年12月の第1土曜日に総会・懇親会を開催しています。③ 300名 ⑤ 保護者会へ参加し、本県の教員採用状況・就職状況等の説明、卒業生からの就職活動や教員採用試験等の体験報告をしています。

## 山梨県

山梨県同窓会は県内6支部に分かれて活動しています。

**報告事項** ① 望月大和(昭和42年卒) ② a) 毎年12月に総会と同窓相互研修をあわせて開催しています。本県出身の鈴木政一日体大教授や依田充代日体大教授をお招きし講演をいただき、情報交換・親睦を図っています。b) 毎年1月に就職対策事業として本県出身の学生を集め就職対策・教育実習報告会を実施。研修会の後に東京・世田谷キャンパスの学食で交流会も開催しています。11月5日、日体フェスティバルに県人会ブースを出店し、柿を販売しました。③ 約300名 ④ 50名

## 長野県

① 町田暁世(昭和48年卒) ② a) 県総会:毎年2月11日に開催(北信・中信・東信・南信の4支部で持ち回り)。28年度は松本市(中信)で開催。支部毎にも支部総会を開催。b) 都道府県研修事業:2月の総会時に実施。講師を呼び、講演会、研修会等を行いました。c) 年3回の役員会 d) 会報(毎年)と会員名簿(隔年)の発刊(28年度は会報と名簿) ③ 約700名 ④ 参加者数 50数名 ⑤ a) 就職対策研修会 b) ゴルフ研修会:8月8日に実施(18名が参加)4支部持ち回り

## 近畿・東海ブロック



## 静岡県

**報告事項** ① 松田清孝(昭和50年卒) ② a) 理事会[年2回4月・3月] b) 代表者会[年4回4・7・10・3月] c) 就職対策研修会[年2回8・1月]東京・世田谷キャンパスで開催 d) 静岡県同窓会報第32号『日體』の発行(6月) e) 富士山女子駅伝の応援及び支援(12月) ③ 約1,200人 ④ 総会30名・懇親会50名 ⑤ スポーツ講演会:平成27年度は、矢野晴之介准教授・女子サッカー一部監督を講師に講演と実技の指導を実施しました。

## 愛知県

約1,300名の卒業生が教育界初め各界で活躍、実働会員は約700名。県総会・懇親会、新年懇親会以外にも、各種研修会や情報交換会、学生や卒業生対象の研修会等を催し、昨年7月には大相撲名古屋場所母校出身力士激励会を企画し、本会員が多数参加しました。

**報告事項** ① 波多野壽(昭和47年卒) ② a) 教員を目指す現役学生と卒業生(講師等)対象の就職対策研修会、学校管理職を育成する学校主任研修会等を開催。 b) 県内6支部ごとに支部総会・懇親会、新年会等を開催し、情報交換を行う。卒業後のUターン就職支援体制を義務教育関係や一般・企業に広げることが課題。 ③ 約1,300名 ④ 総会・懇親会出席130名 ⑤ 競技の枠を超えて競技団体役員等研修会・懇親会を実施し、ネットワークを広げています。

## 岐阜県

岐阜県同窓会には396名が所属しており、総会の他、県内6支部で相互の親睦を図る活動を実施しています。会長を中心に、県内外の企業で活躍されている方々の同窓会活動への参加を呼び掛けています。総会后、51名の参加で松浪健四郎法人理事長による講演会を行いました。講演会後の懇親会では、松浪理事長・今村裕法人常務理事・高田直昭同窓会副会長にご参加いただきました。

**報告事項** ① 米山英津子(昭和55年卒) ② a) 総会 b) 各種研修会 c) 懇親会 d) 教育実習直前指導会 e) 保護者会 f) 会報『日體』発行 g) 会員名簿発行(4年毎) h) ブロック会議 i) 各種大会応援等 ③ 396名 ④ 参加者数 60名 ⑤ 松浪理事長による講演会

## 三重県

**報告事項** ① 大谷秀世(昭和45年卒) ② 幹事会・総会ともに年1回開催。28年度は初めて県南部の尾鷲市で総会・懇親会を開催し、少人数ながら活気のある会になりました。大学を卒

業して以来初めて参加した地元の方から、次回も参加したいと嬉しいお言葉を頂き、散会。 ③ 約500名 ④ 総会・懇親会 24名

## 滋賀県

2024年に国民体育大会・全国障害者スポーツ大会開催を控え、選手強化や、指導者養成、競技団体の組織強化など、県としての取り組みが始まりました。日本体育大学滋賀県同窓会として、選手・監督・役員・ボランティアなど様々な立場で積極的に関わり、大会成功に向けて頑張っています。全国各地の同窓生の皆様方からのご助言、ご協力をよろしく願います。

**報告事項** ① 橋爪建治(昭和54年卒) ② 年1度総会と役員会・研修会を開催。総会では活動報告等と同窓会表彰受賞者の表彰式を行い、貴重な情報交換の場となっています。教育実習生の研修会では、教員採用試験への心構えなど会長からの講話や受験対策について研修を行っています。 ③ 300名 ④ 懇親会参加者数 36名 ⑤ 教育実習生研修会 6月11日に実施

## 京都府

毎年6月末～7月初旬に総会を開催。同時に懇親会を実施してきましたが、近年参加者の固定化・減少傾向に歯止めがきかない状況が続いています。情報の収集・発信が大切と考え、広報紙の発行や各クラブ毎に担当理事をお願いするなど役員の見直しも進めています。

**報告事項** ① 山口良治(昭和40年卒)。29年度から作本正隆(昭和43年卒)に交代 ② 両丹支部(府北部)を組織して、毎年5月末に総会・懇親会を開催しており多くの同窓生が毎年楽しみに交流しています。

## 大阪府

28年度は大阪府で体育研究発表実演会が開催されました。27年度より実行委員会を立上げ、万全の体制で演者を迎え入れる準備を進

め、運営資金確保、観覧チケットの配布方法、実演会本部との打合せ等々会議を重ねました。数多くの協賛企業及び賛助者にご援助を賜りましたことを心より深くお礼申し上げます。総会・懇親会では、活発な会員間交流が行われ、若手と女性会員の参加促進対策の成果ではないかと感じております。

▼大阪府同窓会ホームページ

<http://www.nittai-club-osaka.com>

**報告事項** ① 白石俊次(昭和47年卒) ② a) 第54回 体育研究発表実演会大阪大会の準備・開催 b) 同窓会の活性化 c) 大阪府保護者会との連携及び就職対策研修会の開催 d) 大相撲同窓力士激励会の開催(相撲部OB会共催)等 ③ 1,700名以上 ④ 参加者80名

## 奈良県

総会・懇親会では「交流ゲーム」にトライ。日体グッズを賞品に用意して盛り上がりました。平成元年以降の卒業生を対象にした「平成の集い」では教育実習生と共に次世代を支える同窓生が教員・企業の壁を越えて集いました。今後は「平成の集い」に参加するメンバーが総会にも参加できるように交流を深め呼びかけていきたい。

**報告事項** ① 吉岡幸一(昭和48年卒) ② 総会・懇親会「平成の集い」 ③ 213名 ④ 総会・懇親会 16名 ⑤ 就職対策支援研修事業・在職教員研修事業

## 和歌山県

① 角谷全史(昭和51年卒) ② a) 学生対象就職対策研修会 b) 県総会及び研修会 ③ 約400人 ④ 総会・懇親会 43名 ⑤ 紀道・土生神社、間野常民 宮司による講話:和歌山県が保有する重要文化財が全国6位であることや、奈良時代の「宮子姫伝承」から、日高地方が日本の正史において政治的中心地であった奈良へ深く関わった歴史などを学びました。



和歌山 松浪健四郎法人理事長を囲み開催された懇親会

## 兵庫県

総会では、松浪健四郎法人理事長・谷釜了正日体大学長・瀧澤康二同窓会会長をはじめ、様々な分野でご活躍の教員をお迎えし、大学の現状や将来の展望などについて情報提供していただくとともに、我々同窓生の見聞も深められる会になっています。この様な取組みにより若い世代の同窓生が総会に参加する数も徐々に増えつつあります。諸先輩方が積み上げられてきた歴史と伝統を絶やすことなく、さらに同窓会の発展に寄与してまいります。

**報告事項** ① 高橋一男(昭和40年卒) ② a) 役員会 b) 総会 c) 保護者会合同研修会 d) 教員採用試験対策講座等 ③ 488名 ④ 50名 ⑤ 兵庫県教員採用試験対策講座

## 中国・四国 ブロック



### 鳥取県

29年度は県中部地区から東部地区に事務局が変更になるので、さらに活発化した同窓会運営が見込まれます。また、鳥取県支部主催で中国・四国女子同窓の集いを県東部にて開催予定であり、着々と準備を整えているところです。

**報告事項** ① 松田敏夫(昭和46年卒) ② a) 総会・懇親会[2月・隔年で開催] b) 支部総会(東部地区、中部地区、西部地区の3支部ごと)に年1回開催) ③ 285名

### 島根県

**報告事項** ① 重吉伸一(昭和56年卒) ② a) [7月9日] 県同窓会総会 b) [7月9日] 中国・四国地区協議会 c) [10月10日] 出雲大学駅伝大会観戦及び応援 ③ 220名 ④ 総会参加者数20名 ⑤ 出雲駅伝大会の応援、「日体大」ののぼりの設置(若者会)や当日の応援をもって研修会としています。ちょうどこの時期は、現役の教員は強化練習会や遠征練習等などで応援の参加者が少ないですが、退職者の方々が中心となって応援。年々、応援者が増えてきており、県内の同窓生の他に保護者会や他県の同窓生と一丸となって母校の応援をしています。

### 岡山県

県内を5地区に分け、各地区(支部)で毎年1~2回懇親会を開催しています。また、年1回7月に県全体の総会を5地区の内、会員数の多い3地区で会場を持ち回りで開催しています。

**報告事項** ① 神達靖久(昭和44年卒) ② a) 総会・懇親会 b) 教員採用試験対策研修会[年1回6月] c) 保護者会役員会・総会に瀧澤康二同窓会会長、事務局長出席協力 d) 親睦ゴルフ(第20回開催) e) 岡山県女子同好会(『中国・四国女子同窓の集い』へ参加) f) 県人会(保

護者会主催で年1回開催。同窓会事務局長が出席。卒業後の同窓会への参加呼びかけ、教員採用試験に関する資料配布、体育教師を目指す心構えなど) ③ 約700名 ④ 総会・懇親会26名

### 広島県

毎年広島市で総会・懇親会を開催しています。平成26年度から、保護者会との連携による「合同懇親会」を開催し、保護者の皆様に大学や在学生の現状をお伝えするよい機会となっています。

**報告事項** ① 光橋扶(昭和42年卒) ② a) 総会・合同懇親会[6月4日] b) 保護者会総会・合同懇親会 c) 女子部総会(隔年) d) 就職指導会(参加30名) e) 就職斡旋活動 ③ 約900名 ④ [6月4日] 総会 32名・懇親会62名 ⑤ 【就職指導会】在学生及び保護者、過年度卒業生の就職・採用活動に対する意識の高揚を図ることを目的として就職指導会を実施。[12月29日]

### 山口県

**報告事項** ① 江藤修三(昭和40年卒) ② a) 山口県総会[7月2日]:毎年7月第1土曜日に県内8支部の輪番で実施。b) 各支部総会(各支部適宜):県総会以外に県内8支部で総会を適宜実施。c) 親睦チャリティーゴルフ[10月15日]:例年10月中旬に、県総会の幹事支部が企画し実施。会費は山口県体育協会に賛助会費として納入しています。d) 就職対策研修会[29年1月]:例年1月に県の事務局が上京、学生を集めて就職対策研修会及び山口県人会を実施している。③ 約700名。会費を納めていただいている会員は例年約300名。④ 総会 49名(男子37名、女子12名) ⑤ 就職対策研修会及び山口県人会:27年の就職対策研修会[1月30日実施]

## 香川県

本県では3地区に分かれ、各地区で総会・研修会等を実施。県全体でも研修会や総会・懇親会を開催しています。また、保護者会へ出席して就職活動の状況報告、保護者との意見交換を行い、課題である同窓会員の入会についても協力を求めました。また、27年に開催されたリオデジャネイロオリンピックには、同窓生の沖山功氏(香川中央高校教諭)がレスリング競技審判員として参加しました。

**報告事項** ① 松原真一(昭和45年卒) ② a) [6月] 教育実習生激励訪問(関係学校) b) [7月] 中国・四国地区協議会(各県持ち回り) c) 保護者会(就職活動について会長より講話) d) [10月] 中国・四国地区女子同窓の集い(香川県開催) e) [12月] 卒業生の移動調査・同窓会役員会・保護者会との連絡会 f) [2月] 各支部総会(高松東讃・中讃・西讃支部) ※2年に1回、県全体で総会を開催。

## 徳島県

保護者会との緊密な連携を図りながら同窓会活動の活性化を推進しています。特に若手会員の活動参加を呼びかけています。近年、本県からの体育系大学への進学者は近畿圏や中京地区に集中する傾向が強く、母校日体大への進学者を増やすために同窓会として支援を行っています。28年度日体大在学生15名。

**報告事項** ① 近藤芳夫(昭和46年卒) ② a) 就職対策学習会:27年4月から徳島県立阿南支援学校で新規採用された水上智賀さんが特別講師として学習会を実施。b) 教員・徳島県警察官対策学習会:教員一次審査合格者(中学校1名)に対して二次対策研修会を実施。③ 191名 ④ 総会・懇親会参加者 19名 ⑤ 保護者合同研修会:平成29年1月3日に現役学生と保護者合同研修会を初めて実施。



岡山県 第20回 開催「親睦ゴルフ」参加メンバー

## 愛媛県

**報告事項** ① 五島昌明(昭和38年卒) ② a) 総会並びに懇親会:[6月11日]国際ホテル松山 b) 過年度生就職対策事業並びに就職対策事業(在学生):[6月11日]国際ホテル松山 c) 保護者会:[7月23日]東京第一ホテル松山 d) 愛媛県同窓会 e) 就職対策事業(在学生):[平成29年3月18日]東京・世田谷キャンパスで実施 ③ 350名 ④ 89名 ⑤ a) 愛媛県人会並びに就職対策研修会:[3月19日] b) 懇親会

## 高知県

総会・研修会・懇親会・親睦ゴルフなどを開催。また、教員採用試験対策(教育実習生を含む)として就職対策セミナーや学生及び教職員を対象とした高知県人会や保護者会を実施。

**報告事項** ① 岡崎格(昭和39年卒) ② a) 総会 [7月2日]高知会館 b) 体育・スポーツに関する講演 c) 教員採用選考審査に向けた学習会 [6月]学習指導案作成、模擬授業、面接(講義演習) d) 保護者会 [8月6日]高知会館※29年3月にも実施 e) 教育実習生巡回指導 f) 高知県人会(現役生徒との情報交換会及び親睦会) g) 同窓会親睦ゴルフ[11月] ③ 399名 ④ 総会19名、懇親会21名

## 九州ブロック

### 福岡県

福岡県で取り組むテーマは、①同窓会の活性化②現役日体生及び同窓生の就職支援、の2点です。具体的な改善策として a)携帯電話記載や伝達方法の改善、情報の周知を目的とした会員名簿の見直しと連絡方法等の改善を図ること。b)部活動代表者会の開催。c)地区別のSWOT分析を生かして活発な地区の取組み等情報交換と実践共有を行うなど具体的な改善策を検討していくこと、の3点です。

**報告事項** ① 本田和人(昭和46年卒) ② a) 総会・懇親会 b) 地区総会・懇親会:各地区で開催 c) 県合同研修会:総会と併催 d) 教員採用試験対策「グループ體窓」:年2回開催、内1回は実技研修 e) 学校管理職研修会「桜友会」:1泊2日、ゴルフコンペ付 f) 女子部会:3年に1度、1泊2日で開催 g) 企業人部会:年2回(内1回は九州サミット参加) h) 県役員会:年3回 i) 絆委員会:年2回 ③ 500名(同窓生総数1500名) ④ 研修会:講師/具志堅幸司日体大副学長「わたしとオリンピック〜選手として、指導者として〜」

### 佐賀県

本県では、5地区に分け、総会(6月開催)は各地区持ち回りで開催しています。28年度は三神地区(鳥栖市)で定期総会・懇親会を実施。



愛媛県 総会・懇親会で校歌・寮歌を全員で合唱

**報告事項** ① 尾形孝則(昭和51年卒) ② a) 総会・懇親会(全県)・地区懇親会 b) 進路対策研修会(教員採用試験、企業就職対策) c) 教育実習 d) 入試対策研修会 e) その他、九州地区協議会、全国代議員会、全国事務局長会議等に出席。また、8月23日~25日佐賀県で日体大ソフトボール部の合宿に瀧澤康二同窓会会長はじめ役員が激励に伺いました。 ③ 300名 ④ 34名

### 長崎県

**報告事項** ① 宮原照彦(昭和49年卒) ② a) 教育実習巡回指導 b) 保護者会出席 c) 役員・代議員会議 d) 教育実習巡回指導反省会 e) 総会・研修会 f) 就職対策研修会 g) 総会 [12月10日]総会には具志堅幸司日体大副学長をお招きし、2020年の東京オリンピックに向けて元気の出るお話をご講演頂きました。 ③ 330名

### 大分県

**報告事項** ① 阿南憲治(昭和48年卒) ② 年に1度、総会・懇親会を開催。総会では、本県出身である荻浩三日体大教授(体育学科長)から、大学の現状等について説明をしていただきました。③ 約500名 ④ 80名 ⑤ 保護者会にOBを講師として派遣し、教員採用試験に向けた対策や企業への就職対策等について講話をしています。

### 熊本県

**報告事項** ① 泉勝壽(昭和40年卒) ② a) 教育実習生激励会(巡回指導講師を囲んで) b) 保護者会総会・就職対策講話・懇親会 c) 九州地区協議会参加 d) 熊本県同窓会総会(松浪健四郎法人理事長講話)他、各支部総会開催 ③ 800人 ④ [11月26日]200名参加。⑤ 研修会:教育実習生激励会時に、巡回指導講師から「教師としての心構え」や採用試験対策講話

を実施。保護者会時に、企業人代表から就職対策講話を実施。

### 宮崎県

宮崎県支部は同窓会活動の活性化を目標に掲げ、まずは総会出席者の増員を図るべく、会長を中心に取り組んでいます。

**報告事項** ① 後藤憲一(昭和48年卒) ② 総会及び研修会では、同窓生相互の親睦を深め、活性化に向けた方策について意見交換しました。また、教育実習特別巡回講師による実習生の指導を実施。 ③ 380名 ④ 25名

### 鹿児島県

**報告事項** ① 長井忠道(昭和43年卒) ② 本県同窓会では、「総会」にて、具志堅幸司日体大副学長より大学の現状及び入学試験等の説明。また、瀧澤康二同窓会会長より同窓会の現状について説明を頂き、現状を知る上で大変有意義な時間でした。※教育実習巡回指導と共に、現役学生、OBを対象にした、教員採用試験及び就職対策の学習会を開催しました。※平成卒業の若手同窓会「若獅子の会」を開催し、若手会員の県同窓会の参加促進を図りました。 ③ 200名 ④ 総会50名、懇親会60名

### 沖縄県

**報告事項** ① 大城武則(昭和38年卒) ② 役員会などを行い、県内各地において、総会・懇親会を実施。教育実習の取組みとして特別巡回指導員を本県会員が行い、実習生への指導・報告を行っています。就職対策研修会として毎年、実習期間を利用して学生への就職活動支援(教員・警察・刑務官・企業など採用試験情報提供)を行っています。今後も保護者会と連携をとり、沖縄県支部として活動が円滑に行えるように努力していききたいと思います。 ③ 約450名 ④ 総会・懇親会約20~30名

日本体育大学 創立125周年記念

# 体育研究発表実演会

「大阪大会」「和歌山大会」を盛大に開催!

平成28年度「日本体育大学体育研究発表実演会地方大会（創立125周年記念大会）」は、12月3（土）に大阪市中央体育館、4日（日）に和歌山ビッグホールにて開催されました。大阪6,500名、和歌山3,500名という超満員の観客に見守られ、いずれも母校の創立125周年を祝うにふさわしい大会に終始しました。

大阪では梅花学園高等学校のチアリーダーの演技がオープニングに華をそえ、満員の観客は、次から次へと繰り広げられる学生たちの高度なパフォーマンスに固唾をのみつつ大きな拍手を送っていました。

## プログラム

1. 伝統芸能(和太鼓)
2. バasketボール
3. 陸上競技
4. 体操競技
5. レスリング
6. チアリーダー
7. トランポリン
8. 日体体操
9. 新体操
10. 少林寺拳法
11. 体操
12. 集団行動
13. ダンス
14. エッサッサ



少林寺拳法



伝統芸能(和太鼓)



チアリーダー



少林寺拳法



陸上競技



バスケットボール



トランポリン



ダンス



トランボリン



新体操



集団行動



エッサッサ



レスリング



上：陸上競技 右：体操競技



体操



フィナーレ

# 大相撲

福岡・名古屋・大阪において

「平成28年度 大相撲場所 同窓力士激励会」を開催いたしました。  
大学関係者の他、獅子の会、日本体育大学各県同窓会、相撲関係者の方々、  
さらに一般の皆様にも多数ご参加いただき、盛会となりました。  
多くの参加者が力士や親方と写真撮影を行ったり、  
参加者同士で名刺交換を行う等の交流をしたりと、  
和やかな雰囲気の中で、全員が激励会を満喫されていました。

## 福岡

### 大相撲九州場所 日本体育大学同窓力士 激励会

- 日 時 …平成28年10月30日(日) 18:30~20:30
- 場 所 …ホテルクラウンパレス北九州1階ダイヤモンドホール
- 参 加 者 …学校法人日本体育大学(5)、力士・親方(5) 連携自治体関係者(中間市4)、
- 参加同窓力士 …○雷 親方〔本名:垣添 徹/元小結 垣添/大分県出身〕平成13年卒  
○西前頭筆頭 嘉風〔本名:大西雅継/尾車部屋/大分県出身〕平成16年卒  
○東前頭四枚目 妙義龍〔本名:宮本泰成/境川部屋/兵庫県出身〕平成21年卒  
○西十両四枚目 千代大龍〔本名:明月院秀政/九重部屋/東京都出身〕平成23年卒
- ゲ ス ト …武蔵川親方(元横綱 武蔵丸)



地方場所開催時  
激励会報告

# 名古屋

## 大相撲名古屋場所 日本体育大学同窓力士 激励会



- 日 時 …平成28年7月2日(土) 18:00~20:00
- 場 所 …名城大学 ナゴヤドーム前キャンパス  
北館1階 ムーガーデン テラス
- 参 加 者 …日体大愛知県同窓会、日体大愛知県保護者会  
名城大学関係者、連携自治体関係者(愛知県、可児市)  
学校法人日本体育大学関係者

### ■ 参加同窓力士

- 雷 親方  
〔本名:垣添 徹/元小結 垣添/大分県出身〕平成13年卒
- 東前頭筆頭 妙義龍  
〔本名:宮本泰成/境川部屋/兵庫県出身〕平成21年卒
- 東前頭四枚目 嘉風  
〔本名:大西雅継/尾車部屋/大分県出身〕平成16年卒
- 東前頭十六枚目 千代大龍  
〔本名:明月院秀政/九重部屋/東京都出身〕平成23年卒



# 大阪

## 大相撲春場所 日本体育大学同窓力士 激励会 ~大阪府同窓会・相撲部OB会共催~

- 日 時 …平成29年3月4日(土) 18:00~
- 場 所 …シティプラザ大阪
- 参 加 者 …学校法人日本体育大学 理事長 松浪健四郎 様  
日本体育大学 学長 谷釜了正 様  
学校法人日本体育大学 常務理事 今村 裕 様

### ■ 参加同窓力士

- 雷 親方〔本名:垣添 徹/元小結 垣添/大分県出身〕平成13年卒
- 嘉風〔本名:大西雅継/尾車部屋/大分県出身〕平成16年卒
- 肥後ノ城〔本名:緒方政和/木瀬部屋/熊本県出身〕平成19年卒
- 妙義龍〔本名:宮本泰成/境川部屋/兵庫県出身〕平成21年卒
- 千代大龍〔本名:明月院秀政/九重部屋/東京都出身〕平成23年卒
- 栄風〔本名:恒次栄作/尾車部屋/岡山県出身〕平成28年卒



# 日本体育大学 ホームカミングデー 2017

～日体生全員集合！みんなで学び・遊ぼう～

【日時】11月4日(土)10:30～自由解散  
【受付】9:30～10:20 (米本記念体育館前)  
【場所】横浜・健志台キャンパス

参加者全員に  
記念品を  
プレゼント!!

## Special①

大人気！「ミニ実演会」

【時間】10:30～12:00  
【場所】米本記念体育館

出演団体は  
10月上旬頃  
日体フェスティバル  
ページにて公開！



## Special②

日体大版！  
「おかあさんといしょ」

【時間】12:15～12:45  
【場所】米本記念体育館

三宅教授 (体操研究室)  
による  
親子で楽しめる健康体操！



## Special③

資生堂プレゼンツ！  
「乾燥お肌ケア」

【時間】未定  
【場所】9201教室 (9号館)

お肌ケアのプロからの  
直接アドバイスで  
秋冬も潤い肌！



## 第51回日体フェスティバル2017同時開催！

キャラクターショーや体力測定、模擬店、スポーツ教室(ゴルフ・テニス等)など  
家族で楽しめる企画を多くご用意しています！  
ホームカミングデーの企画と共に是非お楽しみください！

詳しくは...

日体フェスティバル

検索



## 日本体育大学

神奈川県横浜市青葉区鴨志田1221-1  
お問い合わせ先: 03-5706-0996(校友課)

### 注意事項

- ・プログラム内容は予告なく変更されることがあります。
- ・ご来場の際は、公共交通機関でお越しください。

### 《申込方法》

日体大HPまたは  
右記QRコードより  
10月27日(金)までに  
お申込みください。



“最新情報満載!もっと愛されるホームページ”  
を目ざして生まれ変わります。  
ご期待ください!



日本体育大学  
同窓会ホームページ  
は、平成29年  
10月中旬、  
リニューアルオープン  
いたします!



## 同窓会誌発行の協力金のお願い

今回の「日體人」発行にあたり、同窓会活動と母校の近況をお知らせするとともに  
会員相互の親睦を図るため、会員に直接お届けすることとしました。

つきましては、次号以降の誌面充実に向けて、  
引き続き協力金(2,000円)を募りますので、ご協力をお願い申し上げます。

同封の振込用紙に必要事項をご記入のうえ、  
通信欄に「卒業年(〇〇年3月卒業)」をお書きいただき、  
郵便局よりお振込くださるようお願いいたします。

日本体育大学同窓会

# 日體人

日本体育大学同窓会誌【日體人】  
VOL.6 2017年9月29日発行

発行／日本体育大学同窓会  
編集／広報委員会  
TEL: 03-3704-0266  
FAX: 03-3704-1817  
URL: <http://www.nittai-club.com/>  
制作協力／株式会社ヴィアックス

